

北海道の空を舞う 美しいワシたち

～オジロワシとオオワシの生態と保全～

世界最大級の大きさと美しさを誇る
オジロワシとオオワシ。

多くのファンを魅了する“空の王者”は、普段どのような暮らしをしているのでしょうか。

高病原性鳥インフルエンザの蔓延、風車やソーラーパネルの乱立といった
様々な脅威から、彼らの生息環境をまもることは可能でしょうか。

悠々と羽ばたく姿を未来へ引き継ぐために、

ワシたちのリアルな姿と、我々が取組むべきことを一緒に学び、考えましょう。

2026年
3月8日(日) 12:30開場
13:30-16:30

会場 札幌市教育文化会館 4階講堂
札幌市中央区北1条西13丁目

定員 会場100名 / オンライン100名

申込み 3月5日(木)までに、以下のフォームよりお申込みください。

参加費 無料

プログラム

- オジロワシとオオワシの生態と生息状況
白木 彩子 (東京農業大学 北方圏農学科)
- ワシ類の越冬期の分布と個体数動向
中川 元 (オジロワシ・オオワシ合同調査グループ)
- ワシと風力発電問題
赤坂 卓美 (帯広畜産大学環境生態学分野)
- ワシへの観光餌付けが生み出すリスク
～高病原性鳥インフルエンザ感染対策の視点から～
外山 雅大 (根室市歴史と自然の資料館)
- 昨今のサケの遡上と保全について
有賀 望 (札幌市豊平川さけ科学館)
- パネルディスカッション
パネラー：上記登壇者
君島 裕介 (環境省釧路自然環境事務所)

会場特別企画

1. ゲッツ販売

七宝焼きブローチ、クリアファイル、
ステッカー、Tシャツ、おたのしみガチャなど

2. 写真展

「風車とワシ」「サケを食べる生きものたち」など

ぜひ、会場に来てね。!



(独) 環境再生保全機構
地球環境基金の助成を
受けて開催します。

【主催】NPO 法人 EnVision 環境保全事務所
【後援】公益財団法人日本野鳥の会、札幌市円山動物園
【問合せ】事務局：NPO 法人 EnVision 環境保全事務所
メール：kudo@env.gr.jp (担当：工藤)

お申込みは
こちらから！

